



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社島根銀行

上場取引所 東

コード番号 7150 URL <http://www.shimagin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 田頭 基典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事財務グループ部長

(氏名) 青山 泰之

TEL 0852-24-1238

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、少数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,770	9.3	710	763.9	446	728.8
25年3月期第1四半期	2,534	△3.4	82	△48.8	53	△49.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △700百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △438百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	80.30	—
25年3月期第1四半期	9.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	370,349	16,652	4.4
25年3月期	378,890	17,491	4.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 16,634百万円 25年3月期 17,473百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,970	△11.4	710	△14.1	330	△29.6	59.36
通期	9,480	△11.1	830	△39.1	510	△29.9	91.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	5,576,000 株	25年3月期	5,576,000 株
26年3月期1Q	17,746 株	25年3月期	17,706 株
26年3月期1Q	5,558,289 株	25年3月期1Q	5,558,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. 補足説明資料	6
(1) 損益状況（単体）	6
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	7
(3) 自己資本比率（国内基準）	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	7
(5) 預金・貸出金の残高（単体）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日)の経常収益は、貸出金利回りの低下を主因として貸出金利息が減少しましたが、有価証券関係収益が増加したことなどから、前年同期比235百万円増加し2,770百万円となりました。一方、経常費用は、与信関連費用が増加しましたが、株式の減損処理費用が減少したことなどから、全体では前年同期比392百万円減少し2,059百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比628百万円増益の710百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比392百万円増益の446百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における財政状態については、総資産が前連結会計年度末比8,541百万円減少し、370,349百万円となり、純資産は、前連結会計年度末比839百万円減少し、16,652百万円となりました。

預金は、個人預金が増加しましたが、公金預金が減少したことなどから、全体では前連結会計年度末比9,162百万円減少し、332,799百万円となりました。

貸出金は、大企業向け貸出が増加しましたが、中小企業向け貸出が資金需要の低迷などにより減少したことに加え、地公体向け貸出も減少したことなどから、全体では前連結会計年度末比3,280百万円減少し、238,511百万円となりました。

また、有価証券は、主として債券の売却を行ったことにより、前連結会計年度末比5,968百万円減少し、91,730百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	12,519	18,792
コールローン及び買入手形	12,800	7,800
有価証券	97,698	91,730
貸出金	241,791	238,511
外国為替	0	6
リース債権及びリース投資資産	3,319	3,254
その他資産	1,697	1,870
有形固定資産	5,193	5,137
無形固定資産	395	360
繰延税金資産	—	133
支払承諾見返	7,827	7,147
貸倒引当金	△4,352	△4,394
資産の部合計	378,890	370,349
負債の部		
預金	341,961	332,799
借入金	6,113	8,985
社債	1,860	1,840
その他負債	1,945	1,734
退職給付引当金	241	239
役員退職慰労引当金	230	224
睡眠預金払戻損失引当金	16	16
偶発損失引当金	43	44
繰延税金負債	493	—
再評価に係る繰延税金負債	665	665
支払承諾	7,827	7,147
負債の部合計	361,398	353,696
純資産の部		
資本金	6,636	6,636
資本剰余金	472	472
利益剰余金	6,009	6,317
自己株式	△42	△42
株主資本合計	13,076	13,383
その他有価証券評価差額金	3,297	2,151
土地再評価差額金	1,099	1,099
その他の包括利益累計額合計	4,397	3,250
少数株主持分	18	18
純資産の部合計	17,491	16,652
負債及び純資産の部合計	378,890	370,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	2,534	2,770
資金運用収益	1,519	1,631
(うち貸出金利息)	1,209	1,189
(うち有価証券利息配当金)	302	435
役務取引等収益	168	154
その他業務収益	216	215
その他経常収益	629	769
経常費用	2,452	2,059
資金調達費用	163	157
(うち預金利息)	135	129
役務取引等費用	117	127
営業経費	1,237	1,228
その他経常費用	933	545
経常利益	82	710
税金等調整前四半期純利益	82	710
法人税等	28	264
少数株主損益調整前四半期純利益	54	446
少数株主利益	0	0
四半期純利益	53	446

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	54	446
その他の包括利益	△492	△1,146
その他有価証券評価差額金	△492	△1,146
四半期包括利益	△438	△700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△438	△700
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足説明資料

当行の平成26年3月期 第1四半期（平成25年4月1日から平成25年6月30日）における四半期情報について、お知らせします。

(1) 損益状況（単体）

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第1四半期累計期間		平成25年3月期 第1四半期累計期間
		前年同期比	
業務粗利益	1,735	97	1,638
資金利益	1,492	123	1,369
役務取引等利益	26	△ 25	51
その他業務利益	215	△ 1	216
経費（除く臨時処理分）	1,193	△ 12	1,205
人件費	621	△ 5	626
物件費	523	△ 7	530
税金	47	△ 1	48
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	541	109	432
一般貸倒引当金繰入額	△ 9	△ 9	—
コア業務純益	326	111	215
業務純益	550	118	432
うち債券関係損益	215	△ 1	216
臨時損益	147	522	△ 375
株式等関係損益	210	610	△ 400
不良債権処理損失	61	62	△ 1
個別貸倒引当金繰入額	58	58	—
その他	3	4	△ 1
貸倒引当金戻入益	—	△ 40	40
償却債権取立益	24	17	7
その他臨時損益	△ 26	△ 2	△ 24
経常利益	698	641	57
特別損益	—	—	—
税引前四半期純利益	698	641	57
法人税等	256	236	20
四半期純利益	441	405	36

(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示 (単体)

(単位: 百万円)

(参考) (単位: 百万円)

	平成 25 年 6 月末	平成 24 年 6 月末	平成 25 年 3 月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,721	2,063	2,644
危険債権	12,196	11,144	11,757
要管理債権	753	557	492
合計	15,671	13,764	14,893
総与信に占める開示債権の割合	6.48%	5.81%	6.07%

(注) 1. 上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の category により分類し、当行の定める自己査定基準に基づき算出したものです。

なお、当四半期において、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分についての直接償却相当額の減額 (部分直接償却) はしていません。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している貸出債権)

(3) 自己資本比率 (国内基準)

(参考)

	平成 25 年 6 月末	平成 25 年 3 月末 (実績)
連結自己資本比率	10.26%	9.90%
連結Tier I比率	8.08%	7.74%
単体自己資本比率	10.00%	9.63%
単体Tier I比率	7.78%	7.43%

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

○評価差額

(単位: 百万円)

(参考)

(単位: 百万円)

	平成 25 年 6 月末				平成 24 年 6 月末				平成 25 年 3 月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	83,724	3,324	3,633	308	76,838	△18	1,486	1,504	89,094	5,099	5,339	240
株式	6,022	1,382	1,468	86	5,536	△700	71	771	6,309	1,375	1,449	73
債券	65,563	422	518	95	61,335	1,232	1,255	23	69,395	1,620	1,633	13
その他	12,139	1,520	1,646	126	9,966	△550	159	709	13,390	2,103	2,257	153

(注) 1. 「評価差額」及び「差額」は、帳簿価額 (償却原価法適用後、減損処理後。) と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位: 百万円)

(参考)

(単位: 百万円)

	平成 25 年 6 月末				平成 24 年 6 月末				平成 25 年 3 月末			
	帳簿価額	差額			帳簿価額	差額			帳簿価額	差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	7,770	468	468	—	9,717	423	548	125	8,370	534	576	41

(5) 預金・貸出金の残高(単体)

	(単位：百万円)		(参考)	(単位：百万円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末	
預金	333,006	328,535	342,242	
うち個人預金	242,268	234,631	236,068	
貸出金	239,128	234,068	242,486	
うち個人ローン	76,620	73,356	77,362	

以 上

本件に関するお問合せ先

島根銀行 人事財務グループ/片寄 TEL(0852)24-1238 (ダイヤルイン)